

さっぽろっ子「学び」のススメ

さっぽろっ子「学び」のススメは、子どもと家庭、子どもと学校、学校と家庭をつなぐものです。



子どもは、どの子どもよさや可能性をもっています。大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

学校も、家庭も、まほうのかいわで習慣づくり



札幌市教育委員会

まほうのかいわを合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくり！

学校

連携

家庭

- 大切な5つのポイント**
- 意味理解を伴った知識の習得と、知識を使いこなす力を伸ばします。
 - 「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身に付けられるようにします。
 - 自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもてるようにします。
 - 生活を自らコントロールする力を育みます。
 - 難しいことにも挑戦する意欲を伸ばします。

子どもが自分で決めることを促すためには？

「～について、目指したいことは何？」
「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」
「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待つてよ」
「～しなさい」メッセージより、「背中を押す」メッセージを！

子どもの伸びを認めるためには？

「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ」
「毎日、縄跳びを頑張っている姿が見られて、うれしいな」
「お手伝いをしてくれて、ありがとう」
「YOU」メッセージより、「I」メッセージを！
※「I」メッセージ＝「私」を主語にしたメッセージ

子どもの継続した取組を支えるためには？

「学校でどんな勉強してきたの？一緒に振り返ってみようか」
「休みの日は、一緒にジョギングをやってみようか」
「早起きできるような方法と一緒に考えてみようか」
「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

- ま** 学んだことを一緒に振り返りましょう。
- ほう** 方法を一緒に考えましょう。
- の** 伸びを認め、ほめましょう。
- かい** 改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。
- わ** わからないこと、できないことに挑戦できるように励ましましょう。

これからの一年間、家でがんばりたいことは…

一年間のがんばりを振り返って

